

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 原発再稼働は不安だらけでは	2019年11月、原子力規制委員会が女川原発2号機の新規制基準適合性審査を了承しました。
	あとは、地元同意ということですが、疑問が残ります。
	(1) 2019年10月12～13日の台風19号では、本町は17時間も孤立状態になりました。もちろん、空も海も使えない状態でした。
	これでは万一の時、住民の安全は確保されないと思いますが、どのように考えていますか。
	(2) テロ対策が考慮に入っていない。原子力規制委員会は、昨年4月、テロ対策が設置期限に間に合わなければ、運転中の原発も停止命令を出すとの方針を発表しました。
	それならば、テロ対策の完了しない原発を再稼働させるというのは、矛盾がありませんか。
	(3) 地元が同意しなければ、再稼働はしませんか。
	地元同意というならば、原発が稼働し事故が起きた場合の責任は地元にはなりませんか。
	(質問の相手：町長・担当課長)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 「道の駅」成功のために	女川駅前商業エリアが国土交通省の重点「道の駅」に選ばれました。10月以降の開業を目指すそうですが、
	(1) 昨年末からの空き店舗は、入居が決まりましたか。
	(2) 女川は、どこかに行く「ついで」という立地条件にはありません。成功し、持続するまちづくりのための計画はどうなっていますか。
	目的づくりとして、防災体験のできる施設や取り組みをしてはどうですか。
	また、足りない業種を補うよう、住民が菜園で作った産物を持ちよることも考えられるのではありませんか。
	(質問の相手：町長・担当課長)